

2026 年 7 月 21 日
株式会社電通デジタル

電通デジタル、AI 時代に対応する 「次世代オウンドメディア戦略・構築支援」を提供開始 ーウェブサイト・アプリ・AI エージェント・GEO を横断し 顧客接点を最適化する統合戦略を支援ー

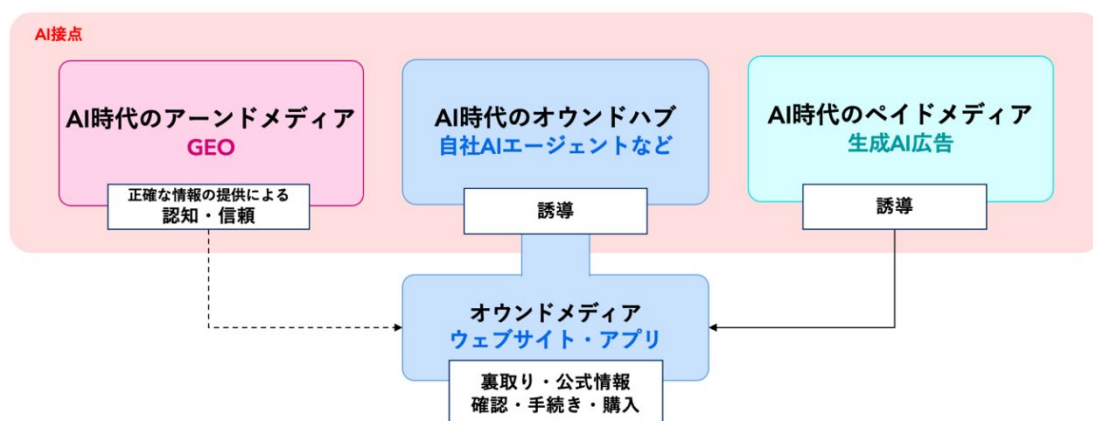
株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、AI 時代における企業のウェブサイト・アプリ・AI エージェントなどのオウンドメディアを対象に、戦略策定から構築までを統合支援するサービス「次世代オウンドメディア戦略・構築支援」を提供開始します。

生成 AI や検索エンジンの AI 要約機能の普及により、生活者の情報収集はウェブページを経由しない形へと変化しています。これに伴い、オウンドメディアには従来の役割に加え、AI が参照する「データソース」としての役割や、ユーザーを最終コンバージョンまで導く「伴走役」としての役割が求められています。

そのため、GEO（生成エンジン最適化）や AI エージェントなどの個別対応に着手する企業は増えているものの、全体を俯瞰した統合戦略の策定には至っていないケースも少なくありません。AI 接点が拡大する今、各施策の役割を整理し、オウンドメディア全体を見直す統合戦略の策定が不可欠となっています。

本サービスは、当社独自の「AI 接点におけるトリプルメディアの再整理」の考え方に基づき、ウェブサイト・アプリ・自社 AI エージェントといった「次世代オウンドメディア領域」にフォーカスして戦略策定から具体化、構築までを一気通貫で支援します。当社が有する統合マーケティングの企画立案力と、次世代オウンドメディアおよび AI エージェント構築の知見・実績を生かし、AI 時代に対応した統合的なオウンドメディア戦略の策定を支援します。こうした戦略策定を通じて、クライアントの課題や顧客接点に応じた、より良い顧客体験の設計・改善を支援します。

【AI 接点におけるトリプルメディアの再整理】



【次世代オウンドメディア戦略策定における「6つの主要論点」とアプローチ】

本サービスによる次世代オウンドメディア戦略の策定においては、AI 時代に対応するために不可欠な「6つの主要論点」を軸にアプローチを展開します。

これからの企業のウェブサイトは、「人」と「AI」の双方に向けたメディアへと進化する必要があります。ユーザーにとっての利便性に加え、AI に最適化された情報構造や情報鮮度の管理も重要です。さらには AI エージェントと共存する顧客体験の設計や AI 活用を前提とした制作・システム基盤の再構築など、検討すべき領域は多岐にわたります。

これらの主要論点は有機的に関連しているため、本サービスでの戦略策定では個別最適に陥ることなく、全体を横断的かつ包括的に捉えた統合戦略を導き出すことが可能です。

■価値を届ける

1. オウンドメディア戦略

AI 検索・生成 AI・アプリ・有人接点など多様な顧客接点の中で、オウンドメディアの役割を再定義。誰に、どんな価値を、どう届けるかを明確にし、事業成果につなげます。

2. コンテンツアセット設計

整備すべき公式情報や新たに開発すべき情報を明確にします。コンテンツを記事単体ではなく、再利用・検索しやすい形で構造化し、人と AI の双方が使える知識資産として整えます。

3. 体験・機能

顧客の状況に応じて最適な体験を設計し、意思決定を後押しします。AI が情報探索・比較・提案を支援し、必要に応じて有人接点へつなぐ導線を整えます。

4. コンテンツ創成・運用

あらゆる顧客接点からのデータ収集、ニーズ分析、コンテンツ制作、複数チャネルへの配信、フィードバック回収といった一連のサイクルを整え、AI を活用しながら、コンテンツを創り続ける体制と仕組みを整えます。

■仕組みを支える

5. AI ガバナンス

AI や人が安心して情報を活用できるよう、正確性・鮮度・権利・ブランド適合性などを継続的に管理。公開後の更新や再利用も含めて、コンテンツの信頼性を保ちます。

6. システム基盤

CMS（コンテンツ管理システム）・DAM（デジタルアセット管理）・CDP（顧客データ基盤）・AI 基盤などを連携し、コンテンツ資産を統合管理。各チャネルや AI が同じ情報を安全に参照・活用できる環境を整えます。

上記の主要論点を踏まえた戦略策定をもとに、「企業の課題に応じたあるべき姿の定義から運用体制の構築までの伴走支援」、「生成 AI 検索や AI エージェントに自社情報が正しく認識・参照されやすくするための『GEO コンサルティング』」、そして「ユーザーをコンバージョンへ導く独自の『AI エージェント』の企画・構築」の3領域で、総合的に対応します。

今後も電通デジタルは、生成 AI の進化に伴うオウンドメディア環境の変化を見据え、最新 AI 技術と統合マーケティングの知見を融合したソリューションの提供と拡充を通じて、AI 時代における最適な顧客体験の実現とクライアントの事業成長に貢献してまいります。

【セミナー開催のご案内】

本サービスの提供開始に伴い、セミナー「【CX Shift Session 2026】Vol.1 AI 時代の顧客行動にどう備える?『次世代オウンドメディア』のあるべき姿とは」を、7 月 28 日(火) 16:00 ~17:30 に開催します。

<詳細・申し込みはこちら>

https://pages2.dentsudigital.co.jp/seminar/20260729/?utm_source=ddsites&utm_medium=internal&utm_campaign=20260729_seminar



国内電通グループは“人間の知(=Intelligence)”と“AIの知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自のAI戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・横田 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル エクスペリエンス&プロダクト部門

吉田・勝谷 Email : ng-owned@group.dentsu.co.jp